



The first flower seen in Hokkaido is always in Akabira

北海道の春は
赤平から

十年のきせき
10th Memories



Since

2001

記念すべき第1回が交流センターみらいにて開催。

2002

会場を総合体育館に移動。NHK放送が会場生中継。

2003

入場者数が5万人を超え、北海道の春のイベントに。

2004

大変貴重な世界各国の原種らんを会場に特別展示。

2005

5年目を迎え、全道からの出品数が500鉢を超す。

2006

赤平蘭友会の向由雄氏が、市内初となる最高賞のゴールデンリボン賞を受賞。

2008



▲高橋はるみ知事が会場を視察

道内から注目を浴びる春のイベントとして成長した「らんフェスタ赤平」が、10周年を迎えました。振り返ると、第1回目は、交流センターみらいで行われ、約2万7千人の観客で会場があふれ、2回目から総合体育館に会場が移り、現在に至っています。市の財政が厳しい中でも、市民一体となって協力し、このイベントを続けることができました。10周年を記念し、今年も美しい蘭の世界を皆さんにお届けします。

2007



▲くじゃくをイメージした迎え花

2009

赤平花卉園芸振興公社が解散となり、赤平オーキッド(株)が経営を引き継ぎました。赤平オーキッド(株)のご協力と関係者、市民ボランティアなどの温かい支えにより、らんフェスタが無事継続されました。

2010 開催日程

4月16日(金) 17日(土) 18日(日)

会場 赤平市総合体育館

時間 午前10時～午後5時
(入場は午後4時半まで)

観らん券 おひとり様／一日券
前売 500円 当日 800円

プレゼント抽選会 (高校生以下無料)

観らん券1枚につき、おひとり様1回抽選

問合せ

らんフェスタ赤平実行委員会
事務局(市商工労政観光係) ☎ 32-1841

道内最大規模の“蘭”展示会。
500鉢もの美しい蘭が一堂に展示されます。

ソレイユランミニコンサート



17日 18日



第1部 11:00～11:30

第2部 14:30～15:00

■会場特設ステージ

記念撮影コーナー

カメラをご持参ください！



NHK



©NHK・NHKエデュケーショナル/YAMANE

16日 ①11:00～11:50
②12:10～13:00

洋らんの咲かせ方



講師「NHK趣味の園芸」

サイン会も開催！
江尻 光一氏
■ふれあいホール2F

17日 特別イベント
13:00～16:00



'10 青少年のための
科学の祭典赤平大会

主催「科学の祭典赤平実行委員会」
■ふれあいホール2F

16日 17日 18日 13:30～14:30
材料費 1,000円
（先着20名）
フラワーアレンジメント

講師「華道池坊光明流清美会」
家元 奥 祥華氏
■アリーナ右ステージ

赤平オーキッド行き シャトルバス

当日、らんフェスタ会場より、赤平オーキッド(株)まで、シャトルバスが往復します。
コチョウランの生産販売施設では、道内最大の生産規模を誇り、赤平から美しいらんを全国に発信しています。

イベントスケジュール

17日 18日 10:30～12:00

北海道で楽しむ
コチョウランの栽培



講師「道新文化センター洋ラン教室講師」
萩原 和夫氏
■ふれあいホール2F

押し花ミニ額作成

15:00～16:00 参加無料(先着20名)



講師「ふしぎな花倶楽部」
インストラクター
■アリーナ右ステージ

屋外園芸市

土、肥料、苗などの大特売市を開催します。

■屋外特設会場

16日 17日 18日
その他にも楽しい催しがあるよ！

- 特別展示 アンデスの巨大蘭「プレウロサリス タイタン」
- なかそらの食と観光・物産フェア
- 花業者即売会 ●喫茶コーナー
- 屋外飲食コーナー ●大道芸人

らんフェスタ10年を迎え...



らんフェスタ 2010 の迎え花



家元 奥 祥華氏
おく しょうか

私は赤平出身で、華道の道に入ったのも赤平からでした。ですから、ふるさと赤平への恩返しのような気持ちで、第1回目かららんフェスタの迎え花の製作やフラワーセミナーなどに携わっています。10年間は苦労というよりも、皆さんに喜んでいただけるように楽しみながら、取り組ませていただきました。市民の皆さんのご協力が「らんフェスタ」の魅力を支えていると感じています。これからも華やかな春のイベントとして続いてほしいと願っています。